

第1会場

一般演題 1 循環調節 1 6月10日(金) 9:00~10:00

座長 砂川賢二 先生 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)

1-1 動脈圧反射が静脈還流平面に与える影響：モデルに基づく解析と実験的検証

九州大学 大学院 医学研究院 循環器内科学

○坂本 隆史、村山 佳範、坂本 和生、戸伏 倫之、田中 敦士、朔 啓太、細川 和也、鬼塚 健、藤野 剛雄、砂川 賢二

1-2 圧受容器反射感受性は高血圧性臓器障害の代替指標となりえるか？

自治医科大学

○江口 和男、星出 聡、島田 和幸、苅尾 七臣

1-3 迷走神経切除が動脈圧受容器反射の動特性に及ぼす影響

国立循環器病研究センター 循環動態制御部

○川田 徹、清水 秀二、佐田 悠輔、李 梅花、上村 和紀、神谷 厚範、宍戸 稔聡、杉町 勝

1-4 慢性心不全患者における交感神経活動と動脈圧反射の動特性

射水市民病院¹⁾

富山大学附属病院第二内科²⁾

○原田 大輔¹⁾、上野 博志¹⁾、高川 順也¹⁾、石瀬 久也¹⁾、織田 慶孝²⁾、城宝 秀司²⁾、井上 博²⁾、麻野井 英次¹⁾

1-5 中枢性血圧調節におけるRVLM内Neuregulin-1/ErbB signalingの役割-作用機序および病態モデルにおける検討-

九州大学大学院医学研究院循環器内科学

○松川 龍一、廣岡 良隆、伊藤 浩司、砂川 賢二

1-6 動脈波伝搬速度に加えて大動脈特性インピーダンスを計測することで大動脈の力学特性を詳細に把握できる

国立循環器病研究センター 研究所 循環動態制御部¹⁾

国立循環器病研究センター 研究所 研究企画調整室²⁾

○上村 和紀¹⁾、川田 徹¹⁾、宍戸 稔聡²⁾、杉町 勝¹⁾

第1会場

一般演題2 循環調節2 6月10日(金) 10:00~11:00

座長 新保昌久 先生(自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門)

2-1 脳卒中易発症自然発症高血圧ラットにおける心臓血管中枢(RVLM)のミネラルコルチコイド受容体の活性化が交感神経系を介した血圧上昇に関与している。

九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学¹⁾

九州大学大学院医学研究院 麻酔蘇生学²⁾

○中垣 俊明^{1,2)}、廣岡 良隆¹⁾、西原 正章¹⁾、伊藤 浩司¹⁾、外 須美夫²⁾、砂川 賢二¹⁾

2-2 運動時に収縮期血圧がほとんど上昇しない心不全例の臨床的特徴と予後

国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部¹⁾

国立循環器病研究センター²⁾

○佐田 悠輔¹⁾、高木 洋¹⁾、後藤 葉一²⁾、杉町 勝¹⁾

2-3 慢性心不全患者において bi-level positive airway pressure ventilation (BiPAP)は心拍出量を増大させる

済生会二日市病院 循環器内科

○吉田 昌義、安藤 真一、井手 克美、成田 純任、靱井 英利、門上 俊明

2-4 運動時周期性呼吸を認める慢性心不全患者に対する Adaptive-servo ventilation の効果

富山大学 第二内科

○織田 慶孝、城宝 秀司、牛島 龍一、原田 大輔、平井 忠和、井上 博

2-5 中枢性睡眠時無呼吸を有する心不全患者の心血管系イベントに対する adaptive servo-ventilation の有用性

富山大学第2内科

○城宝 秀司、織田 慶孝、牛島 龍一、原田 大輔、井上 博

2-6 シャント・死腔を理解するための「sliding rectangle モデル」と V-Q diagram との比較

名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔・危機管理医学分野

○薊 隆文、祖父江 和哉